

かしわ☆レポート

★☆☆ 2月25日から3月23日に行われた第1回定例会で審議された内容の主なものをご報告します。

初日には、国の第2次補正予算にもなっており、市町村に交付された地域活性化・生活対策臨時交付金による事業の予算などが提出され採決されました。

この中には、島松駅前にある夢創館の取得が含まれていました。

◆ 施設の統廃合、しかし夢創館は取得

恵庭市はこれまで行なってきた財政健全化をさらに進めるために、「抜本的な財政構造を変える」として、施設の統廃合の検討を行なうと言っています。

私もこれまでの一般質問の中で、将来の人口推計から考えた、長期的な視点での施設管理を求めてきました。今ある施設の廃止を考えているこの時期だからこそ、新たな施設を取得するというには、その必要性や機能の重複などを十分に考慮し、より慎重に見極めなくてはなりません。



(夢創館)

公民館や他の施設で果たしきれない役割は、あいまいで、今後の運営も指定管理者制度(市が管理しない)で行なうということ以外は決まっています。

市としての明確な方針を持たないままに、広く収益事業を認めて指定管理者(民間企業)に委ねるとするならば、公が施設を持つ理由はどこにあるのでしょうか。

多くの議員から、その取得に対し異論が出る中で、議案は可決されました。(裏面議案17)

◆ ごみの有料化をスピード可決

将来に対する負担を減らすためには、ごみの減量が必要で、そのための有料化は理解できます。しかし、有料化の予定は平成22年4月。その料金の根拠となる恵庭市のごみシステムは、大きな費用のかかる生ごみの前処理施設、焼却施設など不確定な要素が多く含まれています。多大な市民負担の前に、慎重に審議を

No.08 2009年4月6日



行なった上で、進めることを主張しましたが、今議会中の採決となりました。

これまで求めてきたおむつなどの減免策を設けたことは評価できます。(裏面議案8)

◆ 敬老祝品贈呈事業へ

これまで77歳、88歳、99歳、100歳を対象に行なわれてきた敬老祝金事業が廃止となり、77歳、100歳を対象とした敬老祝品贈呈事業が新たに始まります。これまで恵庭の基礎を築いてきた高齢の方を敬うことは変わりませんが、現金による給付から、品物の給付へと変更になります。昨年9月16日から来年の4月1日までの1年半の間に77歳、100歳の誕生日を迎える方が対象で、その期間に88歳、99歳を迎える方への経過措置は今後検討されることとなりました。(裏面議案12)

◆ 和光小の増築予算を承認

これまで議会では、無所属市民の会を除く全会派が新設・分離を求めてきました。しかし、市長から提案された増築を含めた一般会計予算案は、賛成18、反対5で可決。残念ながら、増築に向けての準備が進んでいくことになりました。(裏面議案22)

◆ 大きな矛盾をはらむ問責決議

最終日には清和会(自民党会派)から中島市長への問責決議案が提出されました。

市長の行政運営に関しては不満もあります。しかし、和光小学校の問題にしても、議会側に責任がまったくないわけではありません。

平成21年度予算案に対して修正をせず、すべて賛成をしていたにも関わらず、問責決議案の中では「理解できない」として予算の項目を列挙することは、大きな矛盾であり、議会の怠慢です。(裏面へ続く)

第4回議会報告会を開催!

2009年4月24日(金) 18:30~

*島松公民館 中会議室

テーマ:財政健全化、バリアフリー問題、恵み野西口開発、恵庭駅西口再開発、和光小の狭あい化対策、ごみの有料化、夢創館の取得など

7人の議員による市議会のご報告と意見交換をさせていただきます。多くの方の参加をお待ちしています。

今議会で審議された議案に対する各議員の賛否

この問責決議案は、議会自らの不作為の責任を覆い隠し、一方的に市長に責任を押し付けるもので、数だけを頼みとした暴挙以外の何ものでもありません。民意を問うという意味では法的にも拘束力のある不信任決議を行なえばよく、パフォーマンスでしかないことは明らかです。(表中決議案1)

◆ バラマキでは商業は活性化しない

国の無策で行なわれる定額給付金に合わせて、恵庭市ではプレミアム商品券の発行が検討されています。

10%のプレミアム(割増し)があれば、券自体は売れるかもしれませんが、しかし、その券でみなさんは何を買いますか? 食料品や生活必需品がほとんどではないでしょうか。

もともと市内で買っているものを、商品券で買ってもらっても、市外からの消費を呼び戻す効果は期待できません。

しかも商品券の割増し分1500万円は全て市の負担。お金がないはずの恵庭市は、商業振興に名を借りたバラマキをまだ続けようとしています。

商業者自身の工夫なくして、活性化はありません。(詳しくはブログをご覧ください。)

1円から

¥ 政治活動にかかるお金を公開 ¥

市議会議員はどんなことにお金を使っているのか? そんな疑問にお応えして、これまでも活動費を公開してきました。このうちの一部について、会派に支給される政務調査費(年間3万円)と研修などのために使用できる旅費(年間12万円)を充当していますが、それ以外はすべて個人での支出です。明細はすべてブログ上にて公開しております。

- ・旅費・交通費(宿泊代、交通費など) 129,520円
- ・広報広聴費(印刷代、インク代など) 239,644円
- ・資料費(書籍など) 100,367円
- ・研修費(研修・講演会参加費など) 62,800円
- ・その他(会費、事務用品費など) 108,800円

2008年度 合計 641,131円

■ チラシ配布ボランティア募集

1人でも多くの方に、「かしわ☆レポート」をご覧いただけるように、配布に協力をしていただけるボランティアを募集しております。

	議案 3 (H20)	議案 17	議案 8	議案 12	議案 22	決議案 1
	道路占用料徴収条例改正	平成20年度補正予算(夢創館)	廃棄物条例(ごみ有料化)	敬老祝金条例廃止	平成21年度一般会計予算	市長問責決議
結果	可決 (18:5)	可決 (17:6)	否決 (17:6)	可決 (21:3)	可決 (18:5)	可決 (15:8)
笹松	(議長のため、表決には参加せず)					
川原	○	○	○	○	○	○
川股	○	○	○	○	○	○
長谷	○	○	○	○	○	○
大野	○	○	○	○	○	○
小野瀬	○	○	○	○	○	○
伊藤	○	○	○	○	○	○
谷川	○	○	○	○	○	○
恵本	○	○	○	○	○	○
田中(芳)	○	○	○	○	○	○
宮	○	○	○	○	○	○
鷹羽	○	○	○	○	○	○
遠藤	○	○	○	○	○	○
鹿野	○	○	○	○	○	○
高橋	○	○	○	○	○	○
野沢	○	○	○	○	○	○
前佛	○	×	×	×	×	×
榎本	○	×	○	○	×	×
柏野	○	×	×	○	×	×
寺田	×	×	×	×	×	×
行沢	×	×	×	×	×	×
林(謙)	×	○	○	○	○	×
田中(匡)	×	○	×	○	○	×
林(嘉)	×	×	×	○	○	×

(会派順・敬称略)

家の近所で10軒でも100軒でも配ってくださるという方がいらっしゃいましたら、かしわのまでご連絡をください。

また、恵庭市のことで気になること、よくわからないこと、かしわのまでご連絡をいただければ、お話を伺いに参ります。



柏野 大介
〒061-1441
北海道恵庭市住吉町2-2-1 4
携帯: 090-2695-2880

Email: dkashiwano@gmail.com

Blog: [かしわの大介](#)

検索

<http://kashiwano.info/b/>

